

# WOOD CHANGE! これからの木材活用セミナー

ゼロカーボンにつながる都市部での木材利用  
森を守って生かす森林認証材  
森林の活用と整備を目指して始まる森林環境税  
山と地方と都市を巻き込むさまざまな動きの中、  
森と木をめぐる産業イノベーションへのヒントを探る

日時:令和3年(2021年)10月21日(木) 12:30~17:00  
会場:飯山市文化交流館なちゅら 大ホール

イントロダクション 「これからの木材活用セミナー」の開催にあたって  
12:30~12:40(10分)

## セミナー① 建築物における木材活用のさらなる 推進に向けて



Photo (c) J.C. Carbonne

隈 研吾氏(建築家)

1954年生。1990年、隈研吾建築都市設計事務所設立。慶應義塾大学教授、東京大学教授を経て、現在、東京大学特別教授・名誉教授。国内外で多数のプロジェクトが進行中。国立競技場の設計にも携わった。主な著書に『点・線・面』(岩波書店)、『ひとの住処』(新潮新書)、『負ける建築』(岩波書店)、『自然な建築』、『小さな建築』(岩波新書)、他多数。

12:40~13:30(50分)※セミナー①後に会場・WEB上から質疑応答

## セミナー② 日本みどりのプロジェクト会員事例紹介

「森林づくりは人づくり」

高知県梶原町森林の文化創造推進課長 立道 斉氏  
「地域材を活かす!皆さんの地域の身近な木材有効活用事例」  
有限会社大丸木工所代表取締役 大谷 展弘氏  
飛騨産業株式会社 コントラクト事業部部長 尾崎 哲也氏  
「売上・認知度を激増させる最先端マーケティング手法について  
~地域材活用企業の成功事例を踏まえて~」  
シエンプレ株式会社代表取締役 佐々木 寿郎氏

13:40~14:10(30分)

## セミナー③ 公共建築物等木材利用促進法の改正 とこれから~すすめよう!ウッド・チェンジ~

小木曾 純子氏(林野庁木材利用課 建築物木材利用促進官)

14:10~14:40(30分)

## セミナー④ 国産材時代のサプライチェーン マネージメントの課題

鈴木 信哉氏

(ノースジャパン素材流通協同組合理事長)

1981年3月北海道大学農学部林学科卒業。同年4月農林水産省入省。2008年林野庁林政部木材産業課長、2010年同庁国有林野部経営企画課長、2012年同庁中部森林管理局長を歴任。2014年4月国立研究開発法人森林総合研究所理事。2016年7月よりノースジャパン素材流通協同組合理事長を務める。

15:00~15:50(50分)

フリーディスカッション 15:50~17:00

セミナー講師(隈研吾氏除く)と会場、WEB参加者による質疑応答及び意見交換

コーディネーター:山崎 明氏(森林経営アドバイザー)



フリーディスカッション内  
セミナー⑤

## フィンランドにおける 多様な木材利用の事例



ティモ・ターパナイネン氏

フィンランド・ビジネスヨエンスー(北カルヤラ県産業支援センター)  
森林バイオエコノミー専門家

16:20~16:50(30分)【同時通訳 web 出演】

※フリーディスカッションの中でご出演いただきます。

同時開催

# 県産材製品展示会

森林認証材を使った様々な製品を展示します。実際に見て、手に取って、県内産認証材製品の木のぬくもりと可能性に触れてみてください。

日時: 令和3年(2021年)10月21日(木)

10:30~17:00

会場: 飯山市文化交流館なちゅら 1・2F 大ホール前スペース

参加企業: (株)テオリアランバーテック (株)山崎屋木工製作所 齋藤木材工業(株)  
(株)第三木材 根羽村森林組合 征矢野建材(株) 信州木材認証製品センター

なちゅら館内マップ

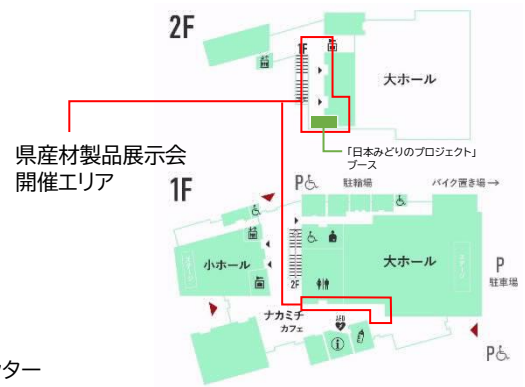


写真: (株) テオリアランバーテック



写真: (株) 山崎屋木工製作所



写真: 齋藤木材工業(株)



写真: (株) 第三木材



写真: 根羽村森林組合



写真: 征矢野建材(株)

## 「展示製品」

- ・(株)テオリアランバーテック  
ウッドデッキ、外構用木製タイル、外壁材等
- ・(株)山崎屋木工製作所  
木製サッシ等
- ・齋藤木材工業(株)  
唐松丸(信州唐松ハイグレード集成材)、  
構造用集成材、燃工ウッド
- ・(株)第三木材  
床材、外装材、難燃・準不燃材
- ・根羽村森林組合  
エステル化処理木材、森林認証製品、  
低コスト住宅部材等
- ・征矢野建材(株)  
『ここ HINOKI』  
(桧構造材・フローリング・サイディング)
- ・信州木材認証製品センター  
森林認証材、認証製品等の紹介



## 日本みどりのプロジェクト推進協議会について

世界的な気候変動への対応は、国や企業に SDGs や ESG への取り組みの具体化へ繋がっています。世界でも有数の森林比率を誇る日本でも自然を整備し守り、また活用していく段階にあります。コロナ禍の下、自然に触れ体験する新たなニーズが生まれ、各地での取り組みの機会が拡大しています。

日本みどりのプロジェクト推進協議会では、日本の自然(みどり)を核に都市と地方が連携し、以下の事項を達成します。

### 地方創生の実現

交流人口の拡大を図ることにより経済の好循環を創出します。

### ゼロカーボン・脱炭素社会

SDGs に向けた取り組みを通じ、ゼロカーボン・脱炭素社会に貢献します。

### 生物多様性の保全

多様な主体との連携により生物多様性を保全します。

## 日本みどりのプロジェクト推進協議会

- (会長) 阿部守一 長野県知事  
(副会長) 濱田省司 高知県知事  
鈴木英敬 三重県知事  
平井伸治 鳥取県知事  
蒲島郁夫 熊本県知事  
溝畑宏 大阪観光局理事長

## Green Recovery プロジェクト

産官学連携によるコロナ禍からの経済回復と環境問題解決を目指し、木質化推進や国産材利活用による持続可能な林業、地域循環・自然共生社会の実現への取り組みなど、具体的事業の創出を推進します。

「木材活用セミナー」に合わせて、県産材製品展示会にて「日本みどりのプロジェクト」ブースを出展します。

「WOOD CHANGE! これからの木材活用セミナー・県産材製品展示会」

〈主催〉日本みどりのプロジェクト推進協議会、長野県木材協同組合連合会、信州木材認証製品センター、長野県海外林業技術等導入促進協議会  
〈後援〉公益社団法人 長野県建築士会、一般社団法人 長野県建築士事務所協会、公益社団法人 日本建築家協会・長野地域会 JIA 長野県クラブ、長野県工務店協会